

ケル、生産改革室新設

中国の新工場立ち上げ

ケルは6月1日に春日明社長直轄の独立組織として「生産改革プロジェクト」を新設する。同日付で代永秀延取締役が

生産改革プロジェクトの強化に向けた体制整備など成長戦略を加速し、事業拡大と収益性向上を狙う。

生産改革室では、同社初の海外工場であるケル珠海（中国工場）の生産ライン立ち上げを支援する。生産拠点が国内と海外の2系統になったため、国内3工場（山梨事業所、長

野事業所、南アルプス事業所）の役割分担を再度明確にする。

国内外の全工場の全体最適化を目指し、全社としての生産性向上や収益性アップにつなげる。

提携などを活用して部品加工などの製造技術力を強固にする。例えば顧客の要望などから一部の部品加工、生産設備の内製化が必要な時には、業務提携やM&A（合併・買収）を検討して取り組む。